

東北の
明日を支える
新技術

EE

Engineering Exhibition

東北'15

TOHOKU'15

ガイドブック

同時開催 2015 建設リサイクル
技術発表会・技術展示会

継続学習制度(CPDS)認定プログラム
【(一社)全国土木施工管理技士会連合会認定】



EE東北実行委員会

「EE東北'15」開催にあたって

東日本大震災の発生から4年2ヶ月が経ちました。復興道路、復興支援道路をはじめ、災害公営住宅や社会基盤整備などの事業が本格的に進められております。また、復興関連の事業に限らず様々な事業が東北では進められています。

「EE東北」は、時代のニーズに対応して開発された建設分野及び建設関連分野に係わる新材料・新工法などを公開し、その普及を図ることにより、良質な社会資本の整備を通じて地域の発展に寄与することを目的として、平成2年度から開催してまいりました。

25回目の開催となる今年の「EE東北'15」では、『東北の明日を支える新技術』をテーマとして、過去最多となる310の出展者による845技術の展示を行います。

展示会では復旧・復興に関する技術分野をはじめ、技術開発の進展が著しい維持管理・予防保全の技術分野を中心に、防災・安全等の技術分野の他、6つの技術分野を展示しております。

また、特設ステージでは、復旧・復興、建設段階、維持管理・予防保全や防災・安全を重点テーマとした新技術プレゼンテーションが行われます。さらに、近年普及が進むUAV(マルチコプター)の競技会も開催されます。このほか、今年は「2015建設リサイクル技術発表会・技術展示会」が同時開催されます。

この機会に多くの方々に最新技術を見て、聞いて、触れていただき、より多くの新技術が各地の現場で採用されて効果を発現し、復興・再生へ加速する東北を力強く支えてくれることを期待しております。

最後に、今回の「EE東北'15」の開催にあたりご支援、ご協力をいただいた皆様に、御礼を申し上げるとともに、震災の記憶を風化させず東北地方の復興とさらなる発展に向けて「EE東北'15」が役立っていくことを祈念してご挨拶とさせていただきます。

平成27年6月

EE東北実行委員会

委員長 東北地方整備局 企画部長

安田 吾郎

建設技術公開「EE東北'15」の概要

東北の^{あす}明日を支える 新技術

目 的

建設事業に係わる新技術・新工法・その他、時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに新たな技術開発の促進と、良質な社会資本の整備を通じて社会に寄与することを目的としています。

※EEとは英語のEngineering Exhibition(エンジニアリング エキシビション)の略で、新技術を広く公開するという意味が込められています。平成2年から開催されており、今回で25回目の実施となります。

実 施 内 容

●開 会 式

6月3日(水) 10:00～ 夢メッセみやぎ本館 屋内展示場前コンコース

- ・開会宣言 EE東北実行委員長
- ・あいさつ 東北地方整備局長、国土交通省来賓
- ・テープカット

●新技術展示会

6月3日(水) 10:00～16:30 夢メッセみやぎ本館 屋内及び屋外展示場

6月4日(木) 9:30～16:00

●新技術プレゼンテーション

6月3日(水) 11:00～16:15 夢メッセみやぎ本館 屋内展示場特設ステージ

6月4日(木) 9:45～15:30

●UAV(マルチコプター)競技会

6月4日(木) 9:45～16:00 夢メッセみやぎ西館 展示場

※「EE東北'15」は、「2015建設リサイクル技術発表会・技術展示会」と同時開催です。


主 催

EE東北実行委員会(委員長:東北地方整備局 企画部長)

【構成団体名】

一般社団法人日本建設業連合会東北支部、一般社団法人日本道路建設業協会東北支部、東北建設業協会連合会、一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部、一般社団法人東北コンクリート製品協会、一般社団法人全国特定法面保護協会東北地方支部、一般社団法人東北地域づくり協会、一般社団法人日本埋立浚渫協会東北支部、一般社団法人建設電気技術協会東北支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部、東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東日本高速道路株式会社東北支社

後 援

公益社団法人土木学会東北支部、一般財団法人日本建設情報総合センター、一般財団法人先端建設技術センター、 河北新報社、日刊建設工業新聞社東北支社、株式会社日刊建設通信新聞社東北支社、日刊建設産業新聞社、株式会社建設新聞社、株式会社日本建設新聞社

技術分野別出展技術数

技術分野	出展技術数	うちNETIS登録技術数
A 復旧・復興に関する技術分野	161	91
B 建設段階の技術分野	150	82
C 維持管理・予防保全の技術分野	260	97
D 建設副産物・リサイクル等の技術分野	47	14
E 防災・安全等の技術分野	169	55
F その他共通の技術分野	58	11
計	845	350

(平成27年3月31日現在)

出展参加企業数及び出展技術数

構成団体名	今回(EE東北'15)		前回(EE東北'14)	
	出展者数 (社)	出展技術数 (件)	出展者数 (社)	出展技術数 (件)
(一社)日本建設業連合会	22	57	22	57
(一社)日本道路建設業協会	11	33	13	35
東北建設業協会連合会	7	14	3	6
(一社)日本建設機械施工協会	10	28	13	40
(一社)東北コンクリート製品協会	13	35	10	26
(一社)全国特定法面保護協会	5	13	6	16
(一社)日本埋立浚渫協会	5	13	4	10
(一社)建設電気技術協会	6	12	8	19
(一社)建設コンサルタンツ協会	14	47	16	48
単独出展	217	593	203	525
計	310	845	298	782
NETIS登録件数		350		367

(平成27年3月31日現在)

EE東北の経緯

	EE東北'10	EE東北'12	EE東北'13	EE東北'14
開催日	H22.6.2～6.3	H24.10.24～10.25	H25.6.5～6.6	H26.6.4～6.5
開催場所	夢メッセみやぎ	夢メッセみやぎ	夢メッセみやぎ	夢メッセみやぎ
出展者数(社)	141	295	290	298
出展技術数(件)	317	661	682	782
来場者数(人)	6,000	9,760	12,000	12,800

※EE東北は、平成2年から開催しており、今回で25回目(EE東北'11は中止)